

【CB (Coating Blank) 塗工自動調整のご紹介】

株式会社テクノスマート
内貴 大翼

間欠塗工は電極材料ラインにおいて、主として用いられる塗工方式であり、特に LiB (リチウムイオン二次電池) は中国をはじめとする世界市場で伸長し続けている為、ニーズも多い。

弊社はこれまで間欠塗工に注目し、特殊な弁体を使用することで塗工面の調整を容易にするだけでなく、高速間欠にも対応できる間欠塗工装置である、CB (Coating Blank) valve を開発した。弊社では CB valve を用いた塗工を CB 塗工と呼んでいる。

今なお需要の高い CB 塗工において、弊社はさらに「自動化」の要素を盛り込むことを試み、開発の為に検証テストを行った。手法としては、塗工面における膜厚値をデータ化、そのデータを読み込んだ機械が膜厚の厚い薄いを判定し、自動的に調整するというものである。

本発表では、CB valve と機械学習とを融合させた、CB 塗工の自動調整システムについて紹介する。

以上